

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 760 号	氏名	本村 秀樹
学位審査委員	主査	由井 克之	
	副査	前村 浩二	
	副査	橋爪 真弘	
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 本研究は、川崎病の病因として、スーパー抗原の関与を検討したものであり、目的は明瞭である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価 川崎病急性期患者と対照児のVβ2とVβ7陽性CD4陽性T細胞の割合に加え、症状及び治療に対する反応性について解析した。対照児には、非血管炎とアレルギー性紫斑病患者（陰性群）及び典型的スーパー抗原病患者（陽性群）を用いており、妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、BCG接種部位の発赤を伴う患者群で、他群に比べVβ2陽性細胞の割合が高かった。川崎病の一部に、スーパー抗原が関与する疾患が含まれる可能性を示唆し、川崎病の病因解明に向けて研究の進展が期待される。</p>			
<p>以上のように本論文は川崎病の研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			